



SejongMate

世宗大学チャットボットアプリ

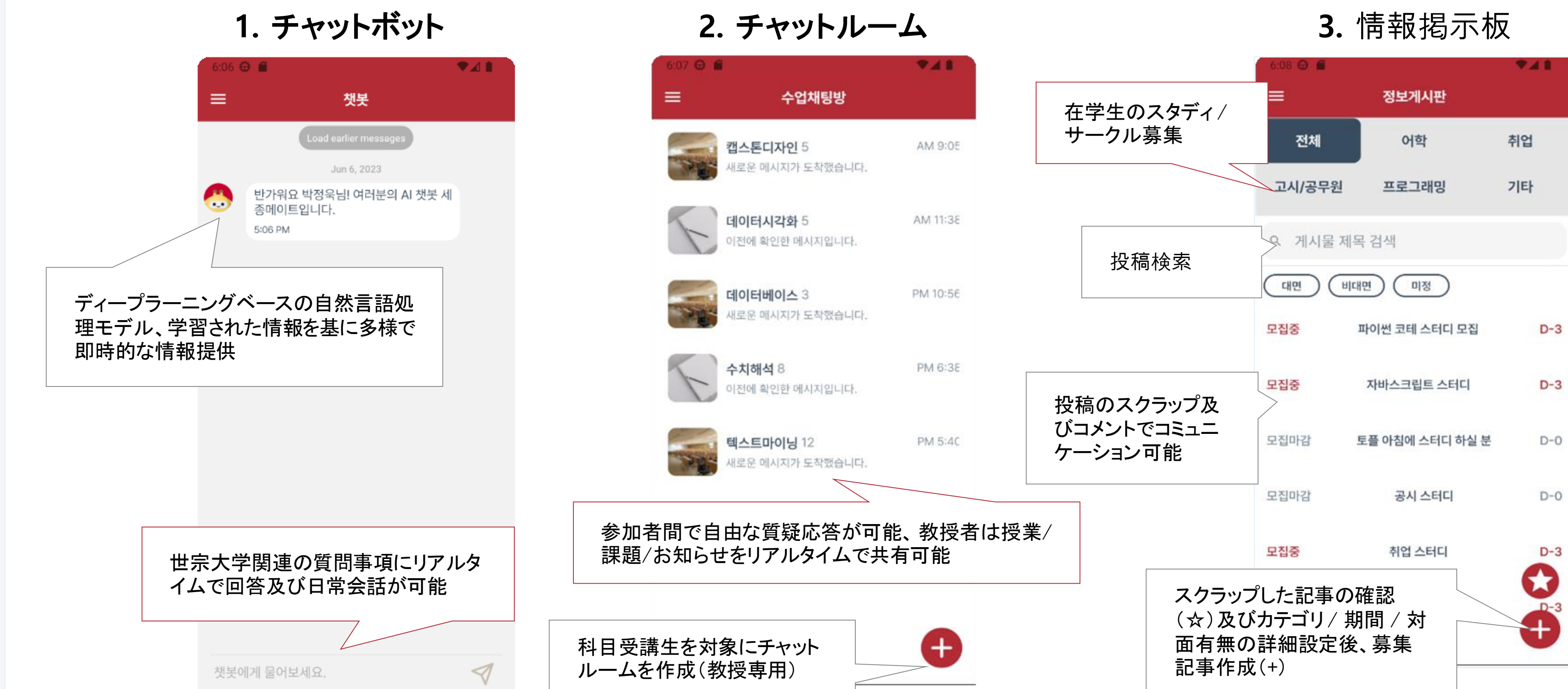
キャップストーンデザイン 6班 コーパスマスターズ

プロジェクト要約

在學生は大学に関する情報を探したい時、どこで探せばいいかわからず、世宗大学アプリや大学コミュニティに何度もアクセスしなければならない不便を経験しています。この不便さを解決するために、私たちは在學生が情報探索のために主に使用している既存のアプリの長所と短所を比較しながらテーマを具体化しました。既存のアプリの最大の問題は、即時的な情報取得が難しいこと、そして情報の信頼性が低いことでした。そのため、即時的な情報取得、検証された情報の伝達、そしてアクセシビリティをキーワードにSejongMateアプリを企画しました。

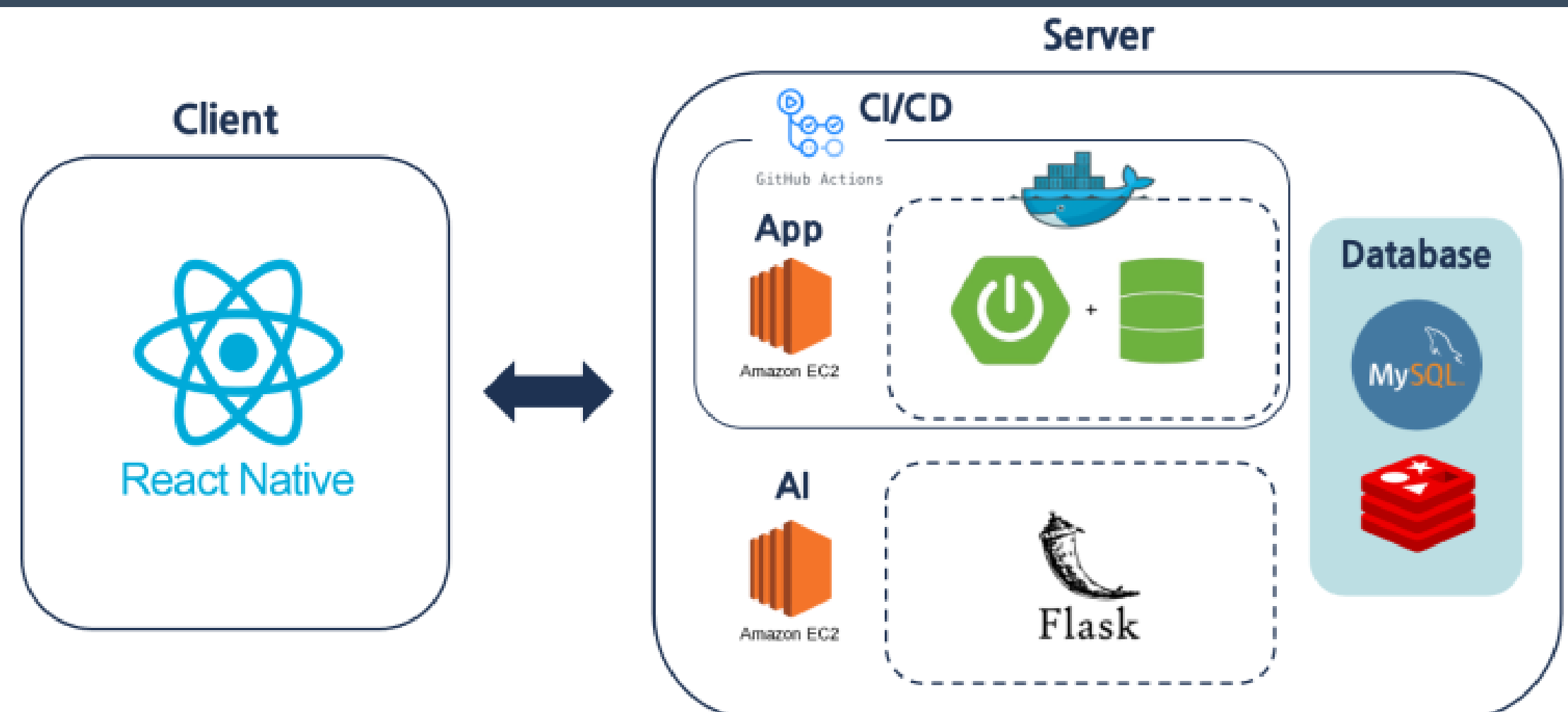
SejongMateのチャットボットを通じて、在學生は即座に大学関連の情報を取得することが可能で、授業チャットルームを通じてリアルタイムで教授者とコミュニケーションを取ることができます。また、コミュニティ掲示板では、様々な勉強会やサークルのメンバーを募集することも可能です。

主要機能の紹介



開発過程

アプリ全体のアーキテクチャ



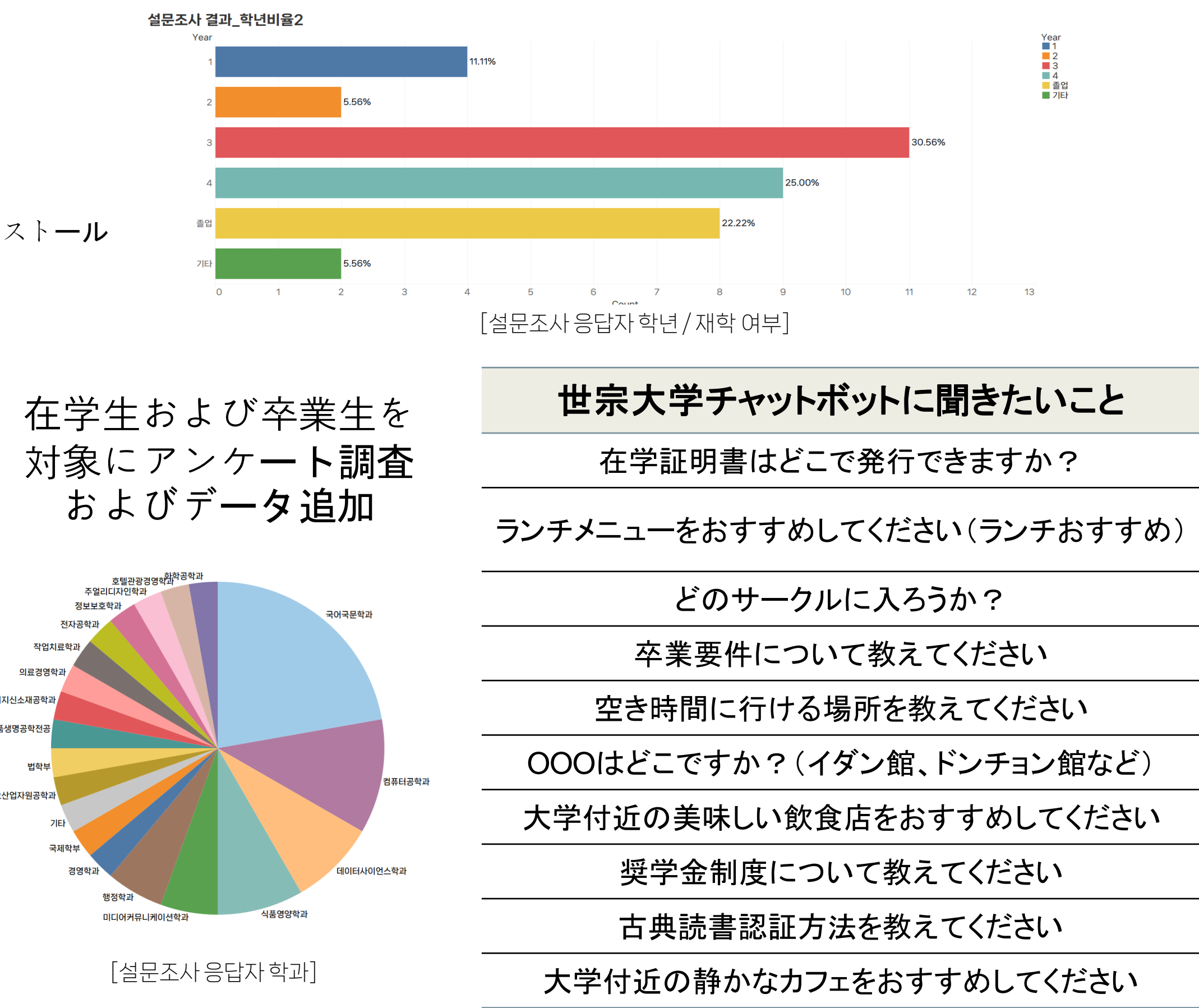
- Figmaを活用したUIデザイン後、クロスプラットフォームをサポートするReact Nativeベースのアプリ開発
- react-navigationを使用したアプリ構造設計およびAsyncStorageによるデータ使用
- アプリサーバーはSpringベース + データアクセス技術としてJPA、Querydslを使用
- データベースはMySQL (基本エンティティ情報保存)、Redis (ログインJWTトークン)
- DockerおよびGithub Actionのワークフローを使用して自動デプロイ環境を構築
- テストコードベースのSpring REST Docsを使用してAPI文書を自動化
- AIサーバーは完成したモデルをEC2サーバーにアップロードし、Python FlaskベースでAPIをデプロイ

[CICDコース]

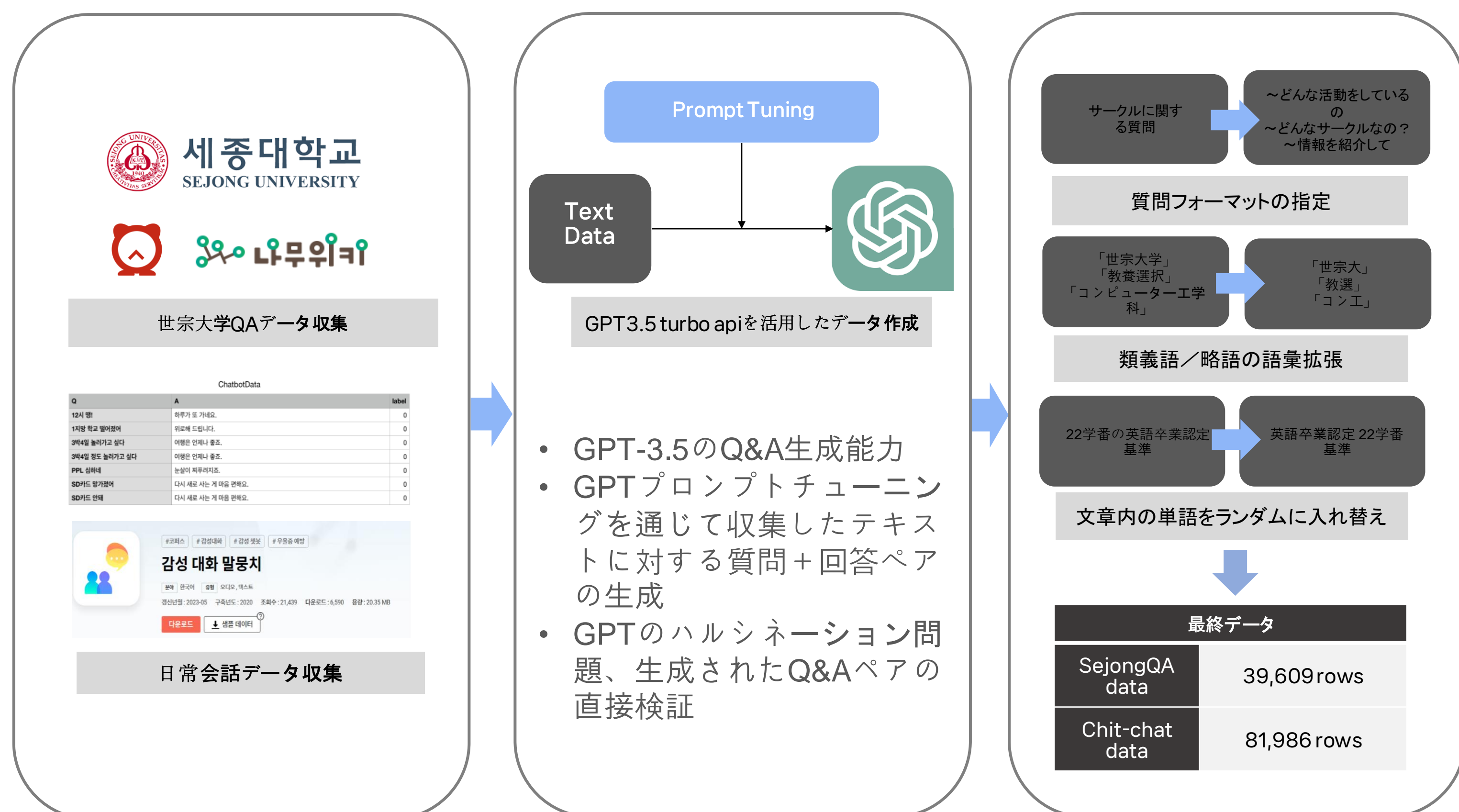
ec2サーバーにDockerをインストール



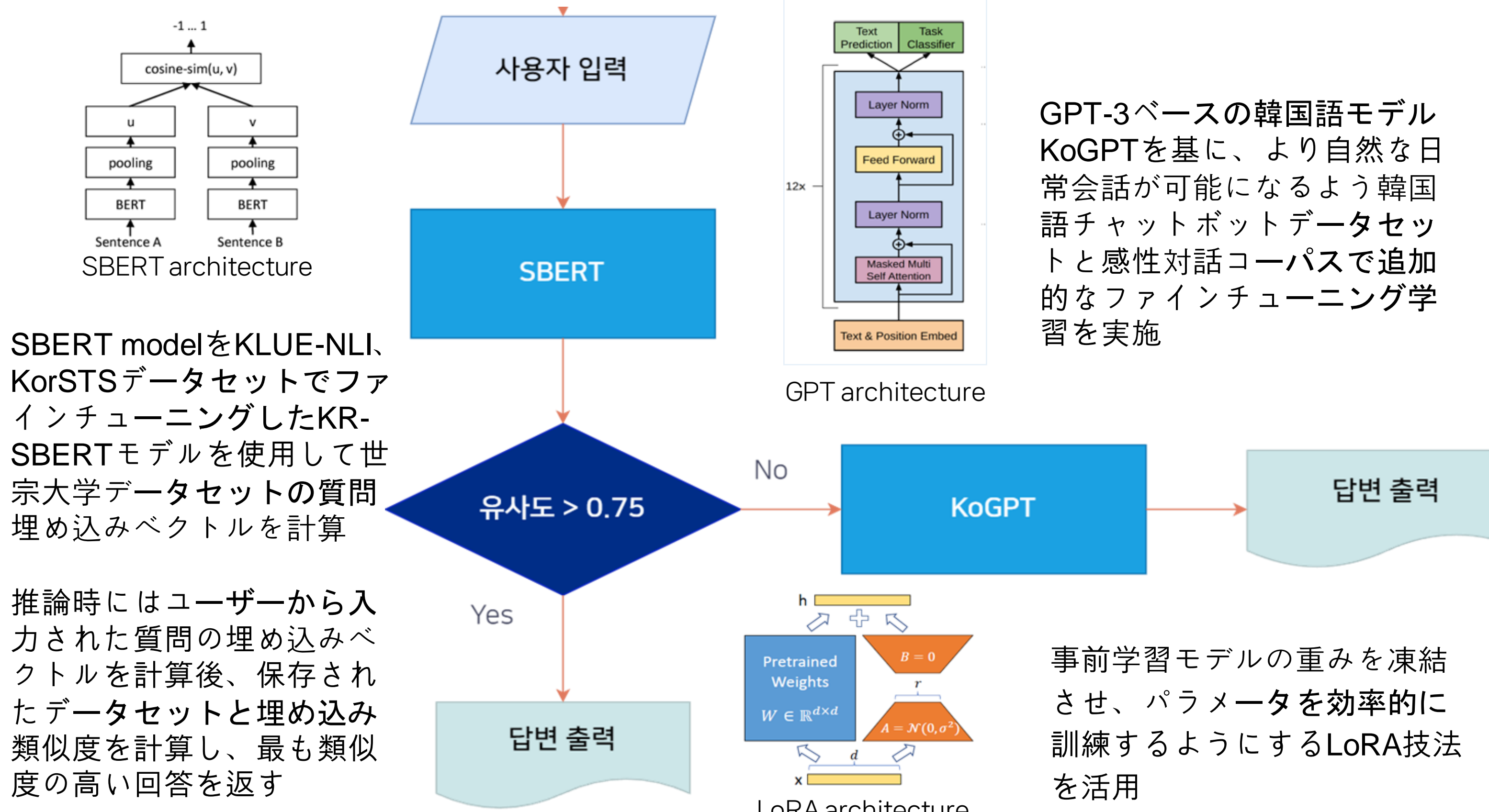
アンケート調査結果



データ収集および拡張



モデリング



今後の発展計画

- 今後、在學生アンケート調査を通じて意見収集および質問データ収集、これを反映した埋め込みデータベースの拡張
- 学則変更、各種学校イベント(学園祭のお知らせ、サークル広報、投票の呼びかけなど)発生時に埋め込みデータベースを更新して最新化
- 進化したLLMモデルがリリースされた場合、学習を経て既存のサービスに適用可能



SEJONG UNIVERSITY